

# 事業報告書

## 第1 令和元年度事業の概要

公社は、担い手農家へ農地を集積し、農業経営の規模拡大と農地の集団化を図るため、農地保有合理化事業による農地売買事業を実施してきた。

平成26年度に事業が廃止されたが、公社において旧農地保有合理化事業として保有農地の売却、貸付を行っている。

令和元年度も、県農林総合事務所、市町の農業担当課及び農業委員会との連携の下公社保有農地の売却及び貸付に努め、担い手農家への農地の利用集積等を推進した。

また、畜産振興事業では、辰口、富来の各放牧場における乳用牛等の受託放牧、富来放牧場における受託哺育を実施することにより、乳用牛等の優良後継牛の育成確保など畜産農家の経営の安定、合理化を支援した。

### 1 保有農地の売却及び貸付事業

(1) 農用地売却事業 10,354,123円 (対前年比 1件 5,278,798円の増)

河北潟干拓地及び能登開発地において合計2.8haを売却した。

#### 河北潟干拓地

所在地	件数	筆数	面積	売渡価格	摘要
津幡町	1件	1筆	0.6ha	8,842,243円	畑

#### 能登開発地

所在地	件数	筆数	面積	売渡価格	摘要
穴水町	1件	4筆	1.5ha	1,349,845円	畑 雑種地
珠洲市	1	10	0.7	162,035	山林
計	2	14	2.2	1,511,880	

合計	3	15	2.8	10,354,123	
----	---	----	-----	------------	--

(2) 農用地貸付事業 24,996,423円 (対前年比 285,877円の減)

農用地の貸付については、公社保有地309.3ha(能登開発地61.5ha、河北潟干拓地247.8ha)のうち、能登開発地35ha、河北潟干拓農地244.3haをそれぞれ担い手農家に貸し付けた。

また、河北潟干拓農地において、1.8ha(169区画)をふれあい農園として活用した。

区 分	件 数	筆 数	面 積	金 額	摘 要
能登開発地	9 (2)	38 (2)	35.0 (1.4) ha	763,503 円	
河北潟開発地	-	-	246.1	24,232,920	
普通畑	35	340	197.6	21,054,328	
飼料畑	1	7	44.0	2,356,226	
施設用地	2	7	2.7	258,866	
計	38 (4)	354 (8)	244.3 (4.7)	23,669,420	
ふれあい農園	161	-	1.8	563,500	
合 計	- (6)	- (10)	281.1 (6.1)	24,996,423	

( )は売買予約契約による貸付

## 2 畜産振興事業

(1) 受託放牧事業 82,104,000円 (前年比 5,729,000円の増)

畜産農家の経営の安定・合理化を支援するため、786頭の受託育成を実施したほか、368頭の受託哺育を行った。

区 分	事 業 量		事 業 費 円
	受託頭数 (頭)	年間延頭数 (頭)	
育 成	786 (82)	138,558	64,196,000
辰口放牧場	148 (▲12)	57,635	(1,580,000)
	191 (43)		
富来放牧場	218 (9)	80,923	
	229 (42)		
哺 育	368 (28)	44,340	17,908,000
富来放牧場	130 (11)	44,340	(4,149,000)
	238 (17)		
合 計	1,154 (110)	182,898	82,104,000 (5,729,000)

( )は対前年比増減

(2) 放牧場機械整備事業 8,792,000円 (前年比 2,286,080円の増)

受託放牧事業を円滑に実施するために必要な機械を更新した。

区 分	整備機械		事 業 費 円
富来放牧場	トラクター	1台	7,560,000
〃	小型貨物自動車	1台	1,232,000
計		2台	8,792,000

(3) 内浦駐在所管理運営事業 31,791,706円 (前年同期比1,814,098円の減)

県から委託を受け、石川県能登畜産センターの家畜及び草地の管理業務を内浦駐在所で実施した。